

## 東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

### 夢の舞台から感動を伝えたい

日本を代表する演劇集団「劇団四季」で活躍している一色龍次郎さんをご存じですか。

一色さんは東予地区出身で、中学生のときにクラシックバレエを学び始め、踊りの基礎的な技術を高めていく中で、舞台での豊かな表現力を身に付けてきました。そして、高校卒業時にプロの舞台俳優になると決め、俳優養成スクールで学んだ後、平成23年に劇団四季へ入団しました。

初舞台となった『ジーザス・クライスト=スーパースター』では、カーテンコールの後、観客から割れんばかりの拍手を浴びながら、俳優の道を選んで本当に良かったと思われたそうです。その後、『美女と野

獣』や『夢から醒めた夢』などへの出演後、昨年7月からは『キャッツ』大阪公演で主要な役の一つであるミストフェリーズを演じています。

今後は俳優としてさらに成長し、人生で巡り合った全ての人たちに舞台を通して恩返しをしていくとともに、いつか西条市で劇団四季の公演が実現したときは、舞台の素晴らしさや楽しさを故郷の皆さんにお伝えしたいとのことでした。

『キャッツ』大阪公演は現在、8月31日までの上演が決定しています。皆さんの応援をお願いします。



▲一色龍次郎さん

## 丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

### 本尊の千手千眼観世音菩薩

#### 55年ぶりに開帳

紅葉の名所として知られる丹原町古田の西山興隆寺は、10月30日から11月6日までの8日間にわたって、本尊の千手千眼観世音菩薩（せんじゅせんげんかんぜおんぼさつ）を55年ぶりに開帳しました。北は茨城県から南は沖縄県まで、約3,000人の参拝客が訪れ、慈愛に満ちた姿を目に焼き付けながら静かに手を合わせていました。

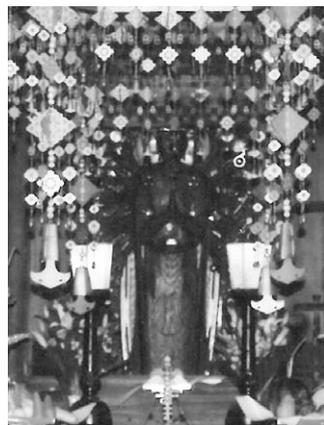
この開帳は、平成25年から1年余りかけて修復された本尊を信徒らに披露しようと企画されたものです。次の開帳は、33年後に予定されています。

お寺によると、本尊は高さ約2メートルの寄せ木造

りの立像で、平安期の作。国重要文化財の厨子に納められており、その左右には二十八部衆と呼ばれる眷属（けんぞく）の像28体が並んでいます。本尊のある本

堂は、単層四柱造銅板葺和様唐様折衷式の建物で文中4（1375）年に再建され、明治40年に国指定重要文化財となりました。

これらの他にも数十点に及ぶ国指定・県指定の貴重な文化財や宝物があります。ぜひ静かな山間の名勝・西山興隆寺においでください。



## 小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

### 往年の名車ずらり

#### ～クラシックCarニバルin小松2016～

10月30日、周桑商工会青年部が中心となり、「クラシックCarニバルin小松2016」が石鎚山ハイウェイオアシスイベント広場で開催されました。全国各地から名車・旧車が集まるこのイベントは、平成14年から毎年開催しており、今年で15回目を迎えました。



▲名車が一堂に集まる

当日は秋晴れの下、149台のクラシックカーが所狭しと展示され、約6,000人の来場者でにぎわいました。どの展示車

も整備が行き届き、オーナーの古き良き車に対するこだわりを感じる名車ばかりで、皆さん興味津々の様子で見入っていました。また、車の展示以外にもバザーやゲーム大会などが開催され、出展者・来場者ともに楽しんでいました。

車の審査では6台の車が表彰されましたが、受賞できなかった車も、受賞車に引けをとらない愛情たっぷりの車でした。

地元の若者が企画した小さな町で始まった「クラシックCarニバル」。来年はぜひのぞいてみてください。



▲古き良き名車を楽しむ